

むかしあそび研究会だより

No. 1 (2017年4月号)

発行責任者：会長 大澤貞男

1月～3月は「学習支援活動」など22回のボランティア活動と会員を対象とした2回の道具づくり・研修会を行いました。

尼崎の「子育て親子とシニアのにこにこ交流会」に参加しました

1月7日(土)、兵庫県生活創造センターの要請で尼崎すこやかプラザの行事「子育て親子とシニアのにこにこ交流会」に参加しました。2017年最初の活動です。

会場は尼崎市武庫之荘の生津公園で、数年前から兵庫県生活創造センターの要請で年に1～2回神戸以外の都市でのイベントにも参加しています。

この日は12名の会員が参加。主催者のお父さんやお母さんがお餅をつく横で、折り紙、あやとり、紙とんぼ、ブンブンごまなど用意した昔あそびのコーナーを開設し、天候にも恵まれ集まった大勢の子育て親子と半日楽しく過ごしました。

子どもたちは、お餅がつけるまで昔あそびを楽しみお餅がつけたらお餅を食べて大喜び、また、ご近所のシニアの方にも「懐かしいな～」と言いながら楽しんでもらい、主催者からは大変感謝され、遠路参加した甲斐がありました。そして、私達もつきたてのお餅をご馳走になり大満足でした。



県公館での「伝統文化体験フェスティバル」今年も大盛況でした

3月4日(土)と5日(日)の2日間、兵庫県公館で開催された「伝統文化体験フェスティバル」に参加しました。このフェスティバルは兵庫県芸術文化協会が開催しており、むかしあそび研究会が参加するのは6回目です。

むかしあそびのブースは子どもたちに大人気で、両日とも開場と同時に大勢の親子連れが来られて順番待ちの列が途絶えませんでした。

子どもたちに交じって



お父さんやお母さん世代、シニア世代の方もむかしあそびを楽しんでいました。また、今年にはスリランカとベトナムからの留学生も笑顔であやとりに挑戦していました。

会員は2日間で延べ55名が参加。交代で休憩する予定でしたがほとんど休憩時間は取れませんでした。



今年も11回の学習支援活動を行いました

1月～2月に次の9校で延べ11回、1年生の「昔あそび」と3年生の「昔の暮らし」学習のお手伝いをしました。

	日(曜日)	学校名(区)	活動内容	学年・生徒数	参加会員数
1	1/18(水)	山の手小学校(中央区)	昔あそび	1年・84名	17名
2	1/20(金)	下畑台小学校(垂水区)	昔あそび	1年・94名	18名+OB3名
3	1/23(月)	箕谷小学校(北区)	昔あそび	1年・41名	12名+10名
4	1/25(水)	小東山小学校(垂水区)	昔あそび	1年・174名	20名
5	1/26(木)	星和台小学校(北区)	昔あそび	1年・48名	18名
6	2/2(木)	星和台小学校(北区)	昔の暮らし	3年・65名	15名
7	2/3(金)	春日野小学校(中央区)	昔あそび	1年・50名	16名
8	2/7(火)	西脇小学校(垂水区)	昔あそび	1年・55名	20名
9	2/8(水)	北五葉小学校(北区)	昔あそび	1年・56名	10名+1名
10	2/13(月)	北五葉小学校(北区)	昔の暮らし	3年・56名	12名+4名
11	2/14(火)	木津小学校(西区)	昔の暮らし	3年・60名	16名

1年生は、こま、けん玉、お手玉、あやとり、折り紙など事前に担任の先生と相談して決めた数種類の昔あそびを体験してもらいます。3年生は、服装、食べもの、遊びなどについて予め子どもたちから受けた質問に答える形で昔の暮らしを伝えるとともに、七輪を使って火おこしを体験させ、お餅やスルメなどを焼いて楽しめます。

今年、下畑台小学校ではOBの方3名、箕谷小学校では地元のKSC箕谷会・日の峰シニアクラブ・ふれあい食事ボランティアから10名の方が、また、北五葉小学校では神戸っ子応援団から延べ5名の方が参加され、一緒に活動しました。

後日、子どもたちから写真のようなお礼の手紙が届きました。「こまを初めて回せてうれしかった」「あやとりが上手にできるようになった」等々、どの手紙にも喜びがあふれています。子どもたちの笑顔や喜びの言葉は私達の元気の源です。お手紙ありがとう。

